

学校教職員の皆さん

学校と地域が連携・協働して、学校と地域をつなぎ、学びを創り出す

社会教育士 になりませんか？

★「社会教育主事講習」の御案内★

「人づくり・つながりづくり・地域づくり」のスペシャリスト
学びと地域をむすぶ オーガナイザー
社会教育士

講習を受講すれば…

教職員ならだれもがスキルアップしておきたい

- ★1 コーディネート能力
- ★2 ファシリテーション能力
- ★3 プレゼンテーション能力

が身に付きます

★ こんな場面で役立ちます ★

教員の
授業づくりに

1

探究学習やキャリア教育、
主体的・対話的な学びの場づくりなど、
教育内容・授業の改善・充実に役立つ！

校長・教頭
CS担当教員等に

2

地域連携や多様な主体とのネットワーク
づくりの視点が、「社会に開かれた教育
課程」の実現やコミュニティ・スクールの
効果的な運営に役立つ！

行政職員
指導主事等に

3

学校教育・社会教育双方の部署に社会教育
主事(士)を配置することで、教育委員会
管内のコミュニティ・スクールと地域学校
協働活動の一体的推進体制の構築が進む！

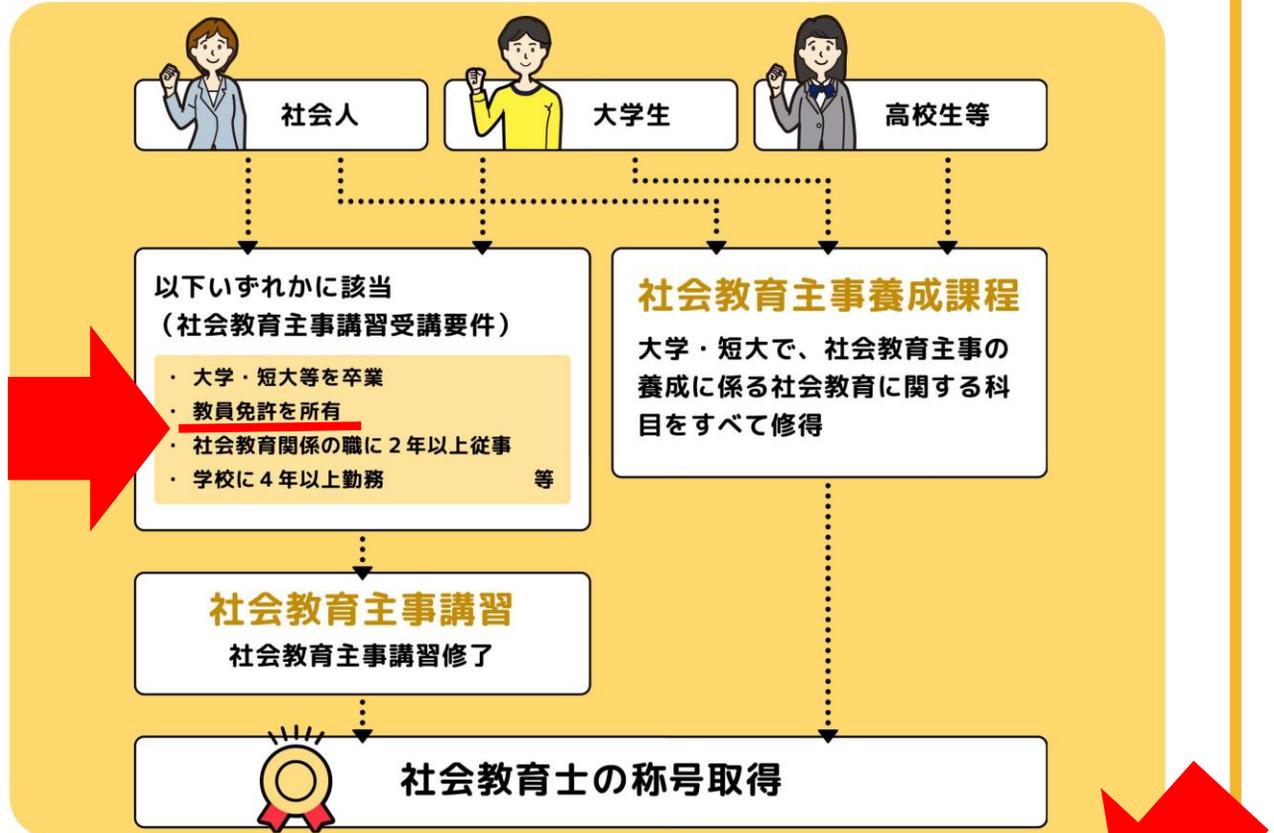
詳しくは
特設サイト



社会教育士とは？

社会教育士は、文部科学大臣の委嘱を受けた大学等の教育機関が実施する講習や大学での養成課程を修了した人たちの**称号**です。講習や養成課程で習得した社会教育の制度や基礎的な知識に加え、コーディネート能力、ファシリテーション能力、プレゼンテーション能力等を活かし、行政や企業、NPO、学校等の多様な場で活躍することが期待されています。

社会教育士取得へのステップ



こんな方に社会教育士になることをおすすめします！

行政職員

どの部署の職員にとっても必要な地域のニーズに寄り添い、地域住民と協働していくための専門的スキルが身につきます。
つまり、全ての行政職員におすすめです！



NPOに所属する人

地域づくりや地域の課題解決に取り組む方には欠かせない、行政や住民等との連携・協働をスムーズにする「学び」のスキル・ノウハウが体系的に身につきます。



企業

企業が地域とともに持続的に発展していけるよう、地域の課題解決やSDGsの推進にも積極的に関わっていきたいという方、特に企業のCSR担当の方におすすめです。



学校の教職員

子供の主体的・対話的で、探究的な学びの場や、社会に開かれた学校づくりを進めていくために、地域の人と連携したいと思っている方におすすめです。



社会教育士は、社会教育の制度や仕組み、基礎的な知識に加え、下記の専門性の習得をねらいとした課程や講習を修了した人たちの称号です。

1

ファシリテーション能力

人のやる気に火をつけたり、ものごとを自分事化していくプロセスを支えたりというような、活動への意欲・自発性を引き出しながら意識・行動の変化を促していく「学び」を支援するための基礎的な知識と技能

2

プレゼンテーション能力

地域のヒト、コト、モノや、地域で共有したい想いや願いなどの情報を、より多くの人に、わかりやすく、共感しやすい方法で積極的に伝えていくための基礎的な知識と技能

3

コーディネート能力

人どうし、活動どうし、組織どうしなど、異なる他者どうしが相互理解を深め、信頼し合い、互いを支え合うことができる関係(協働)へと調整するための基礎的な知識と技能

これまでの社会教育主事となにが違うの？

Point
01

社会教育主事講習・養成課程で学ぶ内容が変わった！

社会教育主事が、これまで以上に人づくりや地域づくりの中核的な役割を担うことができるよう、その職務遂行に必要な基礎的な資質・能力を養成するため、社会教育主事講習及び大学等における社会教育主事養成課程の科目の改善が図られました。

- 社会教育主事講習・養成課程に「生涯学習支援論」と「社会教育経営論」の2科目を新設
- 社会教育主事養成課程において「社会教育実習」が必修化

Point
02

発令を受けていなくても名乗れる称号ができました！

社会教育主事は、都道府県・市町村教育委員会から「社会教育主事」として発令されなければ、その職務に就くことができません。そのため、これまでもNPOや社会教育関係団体、企業、学校教職員、PTAなどの方々が講習や養成課程を受講し、さまざまな場で活躍していましたが、「社会教育主事」とは名乗ることができませんでした。そこで、講習や養成課程における学習成果がさらに広く社会における教育活動に生かされるよう、定められた科目を修了した者は「社会教育士」と称することができるようになりました。

社会教育主事が、教育的専門職員として都道府県及び市町村の教育委員会に置かれなくてはならないことは、これからも変わりありません。地域における様々な分野で活躍する社会教育士が増えるにつれ、「学びのオーガナイザー」としての総合的な視点に立った地域全体の社会教育振興に取り組む社会教育主事の役割はますます重要になります。

■ 『社会教育士』の称号を取得するには？

社会教育主事講習を受講して必要な単位を修得する必要があります。令和6年度に開催される広島県内の講習は次のとおりです。

◎ ライブ配信やeラーニングは、職場や自宅からオンラインで受講可能！

主催	広島大学 社会教育主事講習	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 社会教育主事講習【A】	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 社会教育主事講習【B】 広島会場
会場	【通常コース】オンライン 社会教育実践研究センター（東京） 【オンラインコース】自宅が職場からオンライン受講	広島大学 東広島キャンパス（東広島市）	広島県情報プラザ（広島市）
時期	【通常】 令和6年7月12日(金)～8月21日(水) 【オンライン】 令和6年7月12日(金)～8月29日(木)	（注）令和6年度は開催されません。 （参考として、令和5年度の募集状況を掲載しています。）	令和7年1月14日(火)～2月20日(木)
時間	平日9:00～17:15（ライブ配信・集合形式の場合）	平日10:30～17:50（ライブ配信・集合形式の場合）	平日9:30～17:15（ライブ配信・集合形式の場合）
定員	116名（【通常】80名、【オンライン】36名（全国））	40名	80名（主会場：東京）、40名（広島会場）
単位数	4科目8単位（各科目2単位）	★複数年度での分割受講が可能（科目ごと）	
生涯学習 概論 （※）	生涯学習の理念と施策・社会教育の意義と展開等	生涯学習の理念と施策・社会教育の意義と展開等	
社会教育 経営論	社会教育行政の経営戦略・社会教育行政と地域活性化等	社会教育行政の経営戦略・社会教育行政と地域活性化等	
生涯学習 支援論	学習支援に関する理論・参加型学習の実際とファシリテーション技法等（約30時間）	学習支援に関する理論・参加型学習の実際とファシリテーション技法等（約30時間）	
社会教育 演習	教育事業の立案・展開の実際	社会教育に関する実践演習・現場体験等	教育事業の立案・展開の実際
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外受講者との交流機会が多い ・ 通常コースとオンラインコースがあり、勤務状況等に合わせた受講しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の夏休み期間を利用して、教職員等が受講しやすい ・ 県外受講者との交流機会が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬季の行事期間中に開催 ・ eラーニングによるオンデマンド受講が多く、勤務の状況に応じた受講しやすい

※放送大学の対応する科目を履修した場合、既修得単位として認定を受けることができます。

- ・ その他、県外の大学等でも、オンラインやオンデマンドを活用した講習が開催されています。
- ・ 詳しくは、文部科学省のホームページを参照、又は、広島県立生涯学習センターまでお問合せください。

★教職員等の受講に係る服務については、各所属長の判断となりますが、一般的には「職務専念義務免除」で受講できます。

★所属長及び所管の教育委員会等におかれましては、教職員の受講への御理解・御協力をお願いいたします。



社会教育士

【申込先】 広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

TEL : 082-248-8848 / Mail : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp